

対象河川：一級河川 ^{きそがわ}木曽川水系^{きそがわ}木曽川【国管理河川】

市町村名：愛知県一宮市

推進主体：一宮市・一宮西部地区かわまちづくり協議会

1. 概要

一宮市では、木曽川の河川敷を水と緑のオープンスペースに位置付け、河川敷公園の整備と利活用推進を進めています。

本計画では、富田山公園の官民連携施設の整備と連携した水辺拠点の整備や、上下流をつなぐサイクリングロードの活用を推進するとともに、多様な主体の参画を促し、地域の魅力向上、観光振興の促進などを図ります。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：親水護岸

一宮市：遊歩道、裏腹付盛土、芝、トイレ、案内看板、ウッドデッキ、サイクルスタンド 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

一宮市：サイクリング等の利活用促進、環境・舟運に関する教育、市民等と連携したイベント、推進体制の構築 等

民間企業等：イベント開催等



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

水源地から河口まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す。(令和7年8月時点:303か所)

ソフト施策による支援

- ・都市・地域再生等利用区域の指定等による民間事業者等のオープンカフェ等への河川空間の多様な利活用の促進
- ・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

都市・地域再生等利用区域の指定の適用事例



遊歩道の民間活用
(道頓堀川／大阪市)



オープンカフェの設置
(京橋川／広島市)

先進的な取組の情報提供



民間事業者の参加
(信濃川／新潟市)



賑わい拠点の整備
(木曽川／美濃加茂市)

ハード施策による支援

- ・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援
(市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備)



河川管理用通路の利用
(最上川／長井市)



親水護岸の利用
(新町川／徳島市)